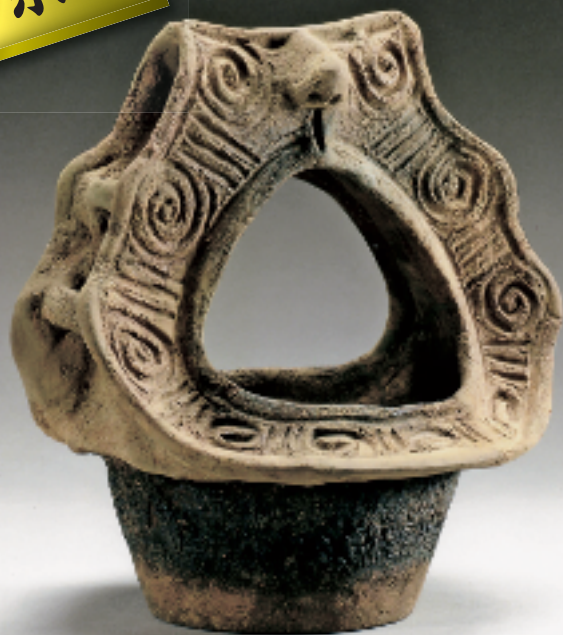


祝 県宝



豊昇の宮平遺跡から平成16年に発掘され、
顔面装飾付釣手土器が、平成30年9
月27日に長野県宝に指定されました。

釣手土器 長野県宝に！

宮平遺跡出土 4800年前

この土器には、細い目、高い鼻と鼻孔、あんぐりと空いた口など顔面が表現され、アーチ部分(釣手)の両側にヒモを通して、釣り下がるようになっています。

約4800年前という年代測定結果が出され、縄文時代中期のものであることがわかります。

あくびをしたようなユーモラスな顔から“あくびちゃん”のニックネームがついています。

現在、国内の縄文文化を代表する優品として1月下旬まで沖縄県立博物館の縄文展で展示されており、里帰り次第、浅間縄文ミュージアムで公開されます。

土器の公開とともに、長野県宝指定記念イベントが以下のとおり開催されます。ぜひお越しください！

■ 映画上映 「縄文にハマる人びと」 山岡信貴監督 特別舞台挨拶アリ 観覧料500円
2月23日(土) 午後1時～3時20分 (映画103分)

■ 記念講演「民族誌から見た土器文様の機能と製作者の精神世界」 参加無料、申し込み不要
2月24日(日) 午後1時30分～3時
高橋龍三郎 氏(早稲田大学教授・長野県文化財保護審議会委員)

■ 浅間縄文シンポジウム 2019 「異形の造形:釣手土器と有孔鏝付土器」 参加無料、申し込み不要
2月23日(土)午後3時30分～5時10分 (第1日目)
2月24日(日)午前9時～午後0時30分 (第2日目)

パネリスト:縄文考古学者各氏

中村耕作(國學院大學栃木短期大学) 綿田弘実(長野県埋文センター) 宮内信雄(東京大学)

堤隆(浅間縄文ミュージアム) 阿部昭典(千葉大学) 副島蔵人(井戸尻考古館) 長澤宏昌

詳しくはwebで

浅間縄文ミュージアム

検索

問い合わせ先

浅間縄文ミュージアム(32)8922

(広告欄)

モデルハウス見学 随時受付中

見学をご希望の方は、
こちらからご予約ください



お問い合わせは今すぐ

0120-33-4152

メールの方は vip@ooi-kensetsu.co.jp

大井建設工業株式会社

子育で世代の安くていい家 専門店 TEL.0267-32-3333(代)

■本社/ 御代田町馬瀬口1670-74 ©ISO 9001 認証取得

家は何を基準に選んだらいいのでしょうか？

その疑問を解決するために、
信州大学と共同研究を始め、
更なる住宅の性能向上
に取り組んでいます。

信州大学と 共同研究の家 オープン!

佐久市中込梨ノ木[梨ノ木分譲地内]



お気軽にどうぞ!

